

10月27日より
展示開始！（予定）

第19回 教科書展 中等教育用教科書（美術科編）

今年は中学校美術科の教科書をととして、美術教育の歴史の一端をお目に掛けます。
ぜひお越しください。

【開催日】2014年10月27日(月)～11月14日(金) 日・祝休館

※11月9日(日)は藤陵祭のため教科書展のみ開催しています。

【開催時間】9:00～17:00

【開催場所】附属図書館 北館1階 企画展示室

※入場無料。どなたでもご覧いただけます。



②



③



④



①

教科書展の歩み

大学創立120周年を記念して平成8年度に始まった教科書展は、初等教育の各教科を終え、平成17年度からは中等教育用教科書などを紹介しています。

第1回	平成8年度	初等教育用教科書(国語編)
第2回	平成9年度	初等教育用教科書(社会編)
第3回	平成10年度	初等教育用教科書(理科編)
第4回	平成11年度	初等教育用教科書(算数編)
第5回	平成12年度	初等教育用教科書(図画工作・書写編)
第6回	平成13年度	初等教育用教科書(音楽編)
第7回	平成14年度	初等教育用教科書(修身編)
第8回	平成15年度	初等教育用教科書(体育・家庭編)
第9回	平成16年度	知的障害養護学校用教科書
第10回	平成17年度	中等教育用教科書(国語編)
第11回	平成18年度	中等教育用教科書(英語編)
第12回	平成19年度	中等教育用教科書(社会編)
第13回	平成20年度	中等教育用教科書(数学編)
第14回	平成21年度	中等教育用教科書(理科編)
第15回	平成22年度	暫定教科書編
第16回	平成23年度	中等教育用教科書(家庭編)
第17回	平成24年度	中等教育用教科書(技術編)
第18回	平成25年度	中等教育用教科書(音楽編)

①『新しい中学造形』1～3, 東京書籍, 1956年

②『図画工作』1～3, 日本文教出版, 1957年

③『美術』1, 開隆堂出版, 2001年

④『美術』1, 光村図書, 2005年

※年は検定年

重要！**蔵書点検のため、書庫の一部が利用できません。**

期間：10月27日(月)～28日(火)

館内一斉蔵書点検のため、10月27日、28日は西館・東館書庫が利用できません。
 書庫の図書・雑誌等、必要な資料は事前に貸出または複写するようにしてください。また、この間は西館3階・4階の閲覧席、個人学習室等も利用できませんので、ご注意ください。

講習会のお知らせ (時間など、詳しい情報はホームページやパンフレットをチェックしてね！)

10～11月は講習会シーズン！4～6月に参加できなかった方はぜひご参加ください！

区分	講習会名	内容	実施期間	授業	レベル
本	OPAC 図書・応用編	いろいろな資料の探し方	10月14～17日		★★
論	OPAC 雑誌編	雑誌の検索と館内での探し方	10月21～24日	●●	★
論	CiNii 基礎編	国内論文の検索と閲覧	10月14～17日	●●	★
論	CiNii 応用編	CiNii を賢く便利に使おう	10月21～24日	●	★★
館	他大学図書館の利用法	本学にない資料を利用するには	10月14～17日	●	★
新	新聞データベース	新聞記事を検索する、読む	10月23～24、27～31日		★★
本	ジャパンナレッジ	辞書を検索する、読む	10月27～31日		★★
論	エブスコディスカバリーサービス	さまざまなデータベースを一括検索する	11月10～14日	●	★★
館	国会図書館の利用法	日本最大の図書館を活用する	11月10～14日		★★
論	オープンアクセス論文	無料で読める論文を知る、検索する	11月10～14日		★★
論	EBSCOhost	海外論文を検索する	11月17～21日		★★★
論	ScienceDirect, Springer	海外論文を検索する	11月17～21日		★★★
集	文献管理編	集めた論文を管理する	11月17～21日		★★★

区分：「館」＝図書館利用 「本」＝図書の検索 「論」＝雑誌論文の検索 「新」＝新聞の検索 「集」＝資料管理

授業：●＝基礎セミナーの指導内容。論文検索の基本なので、復習したい方はぜひ受講をおすすめします。

●＝ゼミ単位のガイダンスでの基本指導内容。実施予定があるかどうか、指導教員に確認してください。

レベル：★＝初級 ★★＝中級 ★★★＝上級 ただし、あくまで参考程度です。必要な分野は専門により異なりますので、自分に必要と思うものを選んで受講してください。迷う場合は、指導教員や図書館員にご相談ください。

データベースの**アクセス数拡大サービス**

学内同時アクセス数が期間限定で大幅アップ！ぜひこの機会にご活用ください。

通常1アクセス→51アクセスまで可能。**聞蔵IIビジュアル(朝日新聞記事検索)**拡大期間：10月23日(木)～24日(金)、
27日(月)～31日(金)**ジャパンナレッジ(辞書検索)**

拡大期間：10月27日(月)～31日(金)

**京阪奈三教育大学連携事業プロジェクト****三教育大学間相互貸借を無料化します**対象者：本学学生(学部生・院生・科目等履修生・研究生等)
実施期間：2014年10月～2015年2月

学生が相互貸借を申し込んだうち、大阪教育大学または奈良教育大学から取り寄せた場合、送料は無償とします。(2大学以外から取り寄せた場合は通常通り有料です。)

申込時に大阪教育大・奈良教育大の所蔵を確認し、申込書の備考欄またはWEB申込画面の通信欄に記入してください。資料によっては2大学から借用できない場合があります。



えほんのもり 今月の読み聞かせ会は、
10月20日(月) 15:00～ です。

今月の
絵本カードは
こちら！

★ ★

★ ★ ★ ★ ★ ★



『かぼちゃスープ』

ヘレン・クーパー 作 せなあいこ 訳

★おすすめポイント★

世界一おいしいかぼちゃスープを作るなかよし三人
ねことりすとあひる。ところがある朝おおげんか。
かぼちゃスープはどうなるの？

※絵本カードは幼児教育科の学生が作成しています。
このほかにも毎月かわいいカードが飾られていますの
で、ぜひ児童書コーナーに見に来てください。

図書館特別リクエストウィーク

(学内者のみ申込可能)

平成26年10月20日(月)～11月1日(土)の間、
いつものリクエストと違って、冊数・内容・金額等に
かかわらずどんな本でもリクエストすることができます。
ぜひこの機会にお申し込みください♪

※リクエストされたすべての本を購入できるわけではありません。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆



読書の秋！ 読む本に迷ったら…？

展示中

芥川賞・直木賞コーナー
を1階渡り廊下に設置して
います。有名なあの作品を
ぜひこの機会に！

10月下旬展示
開始(予定)

図書館ニュースで100回以上続く連載
「私のすすめるこの1冊」の紹介図書コー
ナーを設置します。本学の先生方が薦めて
くれた本はいろいろなカラーがあって、あ
らたな興味を誘うかも！

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

開催します

教育資料館
まなびの森ミュージアム

秋季企画展

「掛図と標本でみる師範学校の生物教育」

2014年11月8日(土)～12月24日(水)

【開館日】月・水・金・日

※11/8(土)は開館、11/24(月)は休館

【開館時間】13:30～17:00

【入館料】無料 ぜひご覧ください

※詳しくは、まなびの森ミュージアムHPにて
<http://manabinomori.kyokyo-u.ac.jp/manabinomori.html>



芸術の秋、読書の秋！
秋はイベントが盛りだく
さんだね。新しいことに
挑戦してみるのもいい
かも？

第3回

「京都・大学ミュージアム連携」スタンプラリー

“京都の大学ミュージアムを回って知と美と素敵な景品を手にしよう”

【期間】

2014年10月1日(水)～2015年3月31日(火)

「京都・大学ミュージアム連携」加盟のミュージアムで
展覧会を見学し、スタンプを集めて応募しよう！大学ミ
ュージアムグッズまたは各大学のグッズがもらえるよ。

※詳しくは、京都・大学ミュージアム連携HPにて
<http://univ-museum-kyoto.com/>

今回の執筆者 寺田 守 (国文学科 准教授)

「話者の判断や評価の表れる言葉に着目する文学教材の解釈
— 「走れメロス」(太宰治)の一文を読む—

寺田守

京都教育大学紀要. 2014, No.124, pp.57-70

愛知の中学生の「メロスの全力を検証」という自由研究が話題となりました。「メロスはまったく全力で走っていないことが分かった」という結論に注目が集まったのですが、私は多くの人が「走れメロス」の「秘密」に関心を寄せたことに興味を持ちました。まるで「サザエさん」や「アンパンマン」のように「走れメロス」は多くの人に親しまれる魅力的な文学教材だと言えます。

読者によって異なる多様な解釈が紡ぎ出される読み方とはどのようなものでしょうか。そうした読み方を扱えば、授業が楽しく、力のつくものになるはずです。こうした仮説を持って、「走れメロス」を例に一文の意味を解釈する読み方を検討しました。

中学生が「走れメロス」のどの一文を選ぶのかを調査したところ、「私は、なんだか、もっと恐ろしく大きいもののために走っているのだ。」という文を選ぶ読者が最も多いことが分かりました。一方各集団で3人以上が選んだ文を選ぶ読者が約半数いると同時に、1人か2人しか選ばない文を選ぶ読者も同程度いるという集中と分散の傾向が分かりました。多くの生徒が抱く疑問を授業で扱うという考え方は、効率的だと思いがちですが、約半数の読者にとっては自らの疑問をいったん棚上げにしないといけないう状態だと言えます。

そこで一人ひとりの考えを保障する読み方として、話者の判断に着目して、言葉の意味を論拠として一文を解釈する方法について検討しました。モダリティ(終助詞、助動詞)と副助詞、副詞に着目することで、読み飛ばしてしまいやすい意味を発見できます。例えばセリヌンティウスは左利きだったと分かります。

一人ひとりの考えが教室で出され、対話の中で発見や驚きが生まれる。みなさんが国語科の授業を行う教師になった時、そうした文学の授業を編んでいって欲しいと思います。寺田の授業では一度はこの方法を体験しますので、この論文を読んでおくと理解が進みます。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 124号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/>にも公開されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2014年10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

10/1 後期授業開始

2014年11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

11/5 館内整理日

11/24 振替休日

11/29 推薦入試(学外者の来館不可)

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm>

QRコード →



京教図書館 News No.169(2014年10月号)

発行日:平成26年10月1日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp



京都教育大学